



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月24日

上場会社名 ニッポン高度紙工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3891 URL <https://www.kodoshi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近森 俊二
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 溝渕 安隆 TEL 088-894-2321
 定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月21日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,828	△15.7	1,719	△48.3	2,021	△42.8	1,479	△40.1
2023年3月期	17,586	△2.7	3,327	△18.2	3,532	△16.5	2,468	△15.4

（注）包括利益 2024年3月期 1,718百万円（△32.4%） 2023年3月期 2,543百万円（△15.3%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	138.96	—	6.7	6.3	11.6
2023年3月期	229.20	—	12.0	12.4	18.9

（参考）持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	33,975	22,367	65.8	2,103.68
2023年3月期	30,629	21,572	70.4	2,002.65

（参考）自己資本 2024年3月期 22,367百万円 2023年3月期 21,572百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,910	△3,412	1,498	4,306
2023年3月期	685	△3,599	2,575	4,224

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	15.00	—	35.00	50.00	538	21.8	2.6
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	531	36.0	2.4
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		28.0	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,600	△2.5	1,300	2.6	1,300	△14.7	900	△18.1	84.65
通期	16,000	7.9	2,700	57.0	2,700	33.6	1,900	28.4	178.70

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）NKKソリューションズ株式会社、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	10,804,582株	2023年3月期	10,953,582株
2024年3月期	172,238株	2023年3月期	181,698株
2024年3月期	10,645,429株	2023年3月期	10,769,329株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,828	△15.7	1,682	△49.3	1,963	△44.0	1,435	△41.5
2023年3月期	17,586	△2.7	3,319	△18.0	3,510	△16.3	2,453	△15.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	134.86	—
2023年3月期	227.87	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年3月期	32,848	21,189	21,189	20,862	64.5	1,992.93	1,936.79	
2023年3月期	29,749	20,862	20,862	20,862	70.1	1,936.79	1,936.79	

(参考) 自己資本 2024年3月期 21,189百万円 2023年3月期 20,862百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年6月4日に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催当日、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. その他	12

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、インバウンド需要や個人消費の回復、企業の生産活動の進展など経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

一方で、大幅な為替変動や資源価格の高騰によるインフレの長期化に加え、中国経済の停滞、ウクライナおよび中東情勢などの地政学リスクへの警戒感が高まり、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの関連市場であるエレクトロニクス業界におきましては、コロナ禍での在庫確保の反動による在庫調整の長期化や中国経済停滞などにより半導体・電子部品全般の需要は鈍化し、民生機器や産業機器関連の需要低迷が長引いております。一方、自動車の生産回復による関連部品の需要継続、生成AI関連の需要拡大が見込まれております。

このような状況の中、アルミ電解コンデンサ用セパレータは、車載向けは安定して推移したものの、産業機器および民生機器向け等が軟調に推移し、当連結会計年度の売上高は11,525百万円（前連結会計年度比1,923百万円、14.3%減）となりました。

機能材は、市場全体の回復が総じて鈍く、リチウムイオン電池用セパレータ等が減少したことから、当連結会計年度の売上高は3,302百万円（前連結会計年度比834百万円、20.2%減）となりました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は14,828百万円（前連結会計年度比2,758百万円、15.7%減）となりました。

利益面におきましては、売上高減少に伴う稼働率の低下や原材料価格等の高止まりによる原価率上昇の影響があり、営業利益は1,719百万円（前連結会計年度比1,608百万円、48.3%減）、経常利益は2,021百万円（前連結会計年度比1,511百万円、42.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,479百万円（前連結会計年度比989百万円、40.1%減）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,346百万円増加し、33,975百万円となりました。

流動資産は、原材料及び貯蔵品の増加等により、前連結会計年度末に比べ670百万円増加し、18,173百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産の減価償却実施等がありましたが、米子工場製造ライン増設等による建設仮勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,675百万円増加し、15,802百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,551百万円増加し、11,608百万円となりました。

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金や設備関係未払金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,014百万円増加し、5,537百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の新規調達および約定返済等により、前連結会計年度末に比べ1,536百万円増加し、6,071百万円となりました。

純資産は、剰余金の配当の実施、親会社株主に帰属する当期純利益1,479百万円を計上したことによる利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ794百万円増加し、22,367百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は4,306百万円（前連結会計年度末比82百万円、2.0%増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益2,021百万円、減価償却費1,426百万円、売上債権の増加額615百万円、法人税等の支払額845百万円等により、営業活動の結果得られた資金は1,910百万円（前連結会計年度比1,224百万円、178.7%の収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出3,386百万円等により、投資活動の結果使用した資金は3,412百万円（前連結会計年度比187百万円、5.2%の支出減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入れ4,300百万円の実施および約定返済1,856百万円、配当金の支払い額642百万円等により、財務活動の結果得られた資金は1,498百万円（前連結会計年度比1,076百万円、41.8%の収入減）となりました。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは、次のとおりであります。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	66.0	66.3	73.9	70.4	65.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	43.4	133.7	91.6	69.3	58.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.3	1.2	1.0	8.4	4.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	272.1	586.6	783.8	128.5	150.4

(注) 1. 各指標の内容

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

当社グループの関連市場であるエレクトロニクス業界におきましては、生成AI関連の需要の増加、自動化・省力化や環境対策を目的とした設備投資等により、グローバルでの半導体・電子部品市場の需要回復が見込まれております。

このような状況において、主力のアルミ電解コンデンサ用セパレータは、生成AI関連投資等による通信設備関連分野や車載分野での需要拡大、当期長期化した在庫調整も終息の兆しが見られることで全般的に需要の回復を見込んでおります。

機能材では、当期需要の調整局面が継続したリチウムイオン電池用セパレータ等についても回復の兆しが見られることから、需要拡大に取り組んでまいります。

当社グループは、高品質・高信頼性製品を安定供給できる当社の強みを活かし、需要拡大への対応と生産効率向上によるコスト低減に継続して取り組むとともに、顧客・市場ニーズに応えるための研究開発投資を進めてまいります。

また、翌連結会計年度においては、当社米子工場における生産設備増設投資が完了する見込みであり、車載用途など高付加価値セパレータを中心とした生産体制を早期に構築するべく取り組んでまいります。

これにより、翌連結会計年度の売上高は16,000百万円（当連結会計年度比1,171百万円、7.9%増）を、利益面につきましては、営業利益は2,700百万円（当連結会計年度比980百万円、57.0%増）、経常利益は2,700百万円（当連結会計年度比678百万円、33.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,900百万円（当連結会計年度比420百万円、28.4%増）を見込んでおります。なお、為替レートの前提は1米ドル=140円としております。

売上高予想

(単位:百万円)

品 目	第2四半期連結 累計期間予想	通期予想	対当連結会計 年度実績比
【セパレータ事業】	7,600	16,000	107.9%
・アルミ電解コンデンサ用セパレータ	(6,000)	(12,500)	(108.5%)
・機能材	(1,600)	(3,500)	(106.0%)

(注) ()内は売上高の内数を表しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当面は、海外からの資金調達必要性が乏しい等の理由により、日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移および国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,224,035	4,306,671
売掛金	4,251,568	4,868,093
商品及び製品	2,876,620	2,330,608
仕掛品	3,936	3,006
原材料及び貯蔵品	5,293,310	6,011,558
その他	853,749	653,381
流動資産合計	17,503,221	18,173,320
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,506,215	3,253,086
機械装置及び運搬具(純額)	3,229,446	2,786,007
土地	2,063,108	2,179,699
建設仮勘定	2,766,410	6,207,093
その他(純額)	342,175	322,145
有形固定資産合計	11,907,358	14,748,032
無形固定資産	91,609	78,595
投資その他の資産		
投資有価証券	268,827	301,191
繰延税金資産	715,693	536,512
その他	163,894	158,969
貸倒引当金	△21,000	△21,000
投資その他の資産合計	1,127,416	975,673
固定資産合計	13,126,384	15,802,301
資産合計	30,629,605	33,975,622

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	439,109	481,499
1年内返済予定の長期借入金	1,655,120	2,244,900
未払金	782,730	632,704
未払法人税等	391,717	35,680
設備関係未払金	608,429	1,470,718
その他	645,948	672,043
流動負債合計	4,523,056	5,537,546
固定負債		
長期借入金	4,095,162	5,948,603
繰延税金負債	34,355	37,920
退職給付に係る負債	389,542	69,288
その他	15,200	15,200
固定負債合計	4,534,259	6,071,012
負債合計	9,057,316	11,608,559
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,241,749	2,241,749
資本剰余金	3,967,649	3,942,031
利益剰余金	15,520,225	16,183,895
自己株式	△154,126	△236,468
株主資本合計	21,575,498	22,131,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,111	53,975
為替換算調整勘定	33,936	62,197
退職給付に係る調整累計額	△69,257	119,681
その他の包括利益累計額合計	△3,209	235,854
純資産合計	21,572,288	22,367,062
負債純資産合計	30,629,605	33,975,622

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	17,586,806	14,828,225
売上原価	12,055,221	11,176,536
売上総利益	5,531,585	3,651,688
販売費及び一般管理費	2,204,334	1,932,459
営業利益	3,327,251	1,719,229
営業外収益		
受取利息	9,018	18,354
受取配当金	7,395	7,372
為替差益	237,649	256,762
助成金収入	5,369	53,362
受取保険金及び配当金	75	1,015
その他	18,214	28,774
営業外収益合計	277,724	365,642
営業外費用		
支払利息	5,517	13,067
固定資産除却損	66,256	46,169
その他	340	4,331
営業外費用合計	72,114	63,568
経常利益	3,532,860	2,021,304
税金等調整前当期純利益	3,532,860	2,021,304
法人税、住民税及び事業税	976,793	452,697
法人税等調整額	87,686	89,357
法人税等合計	1,064,479	542,055
当期純利益	2,468,380	1,479,248
親会社株主に帰属する当期純利益	2,468,380	1,479,248

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,468,380	1,479,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,203	21,863
為替換算調整勘定	91,253	28,260
退職給付に係る調整額	△32,120	188,939
その他の包括利益合計	75,335	239,063
包括利益	2,543,716	1,718,312
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,543,716	1,718,312
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,241,749	3,956,510	13,374,847	△162,791	19,410,315
当期変動額					
剰余金の配当			△323,003		△323,003
親会社株主に帰属する当期純利益			2,468,380		2,468,380
自己株式の処分		11,138		8,665	19,804
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	11,138	2,145,377	8,665	2,165,182
当期末残高	2,241,749	3,967,649	15,520,225	△154,126	21,575,498

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	15,907	△57,316	△37,136	△78,545	19,331,770
当期変動額					
剰余金の配当					△323,003
親会社株主に帰属する当期純利益					2,468,380
自己株式の処分					19,804
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	16,203	91,253	△32,120	75,335	75,335
当期変動額合計	16,203	91,253	△32,120	75,335	2,240,518
当期末残高	32,111	33,936	△69,257	△3,209	21,572,288

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,241,749	3,967,649	15,520,225	△154,126	21,575,498
当期変動額					
剰余金の配当			△642,824		△642,824
親会社株主に帰属する当期純利益			1,479,248		1,479,248
自己株式の取得				△299,907	△299,907
自己株式の処分		6,205		12,988	19,194
自己株式の消却		△31,823	△172,753	204,577	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△25,617	663,670	△82,342	555,710
当期末残高	2,241,749	3,942,031	16,183,895	△236,468	22,131,208

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	32,111	33,936	△69,257	△3,209	21,572,288
当期変動額					
剰余金の配当					△642,824
親会社株主に帰属する当期純利益					1,479,248
自己株式の取得					△299,907
自己株式の処分					19,194
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	21,863	28,260	188,939	239,063	239,063
当期変動額合計	21,863	28,260	188,939	239,063	794,774
当期末残高	53,975	62,197	119,681	235,854	22,367,062

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,532,860	2,021,304
減価償却費	1,409,579	1,426,934
助成金収入	—	△53,362
受取保険金	△75	△1,015
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△197,694	△70,854
株式報酬費用	19,563	19,346
受取利息及び受取配当金	△16,414	△25,727
支払利息	5,517	13,067
為替差損益 (△は益)	△69,799	△72,618
有形固定資産除却損	66,256	44,129
無形固定資産除却損	—	2,040
売上債権の増減額 (△は増加)	455,724	△615,729
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,358,021	△171,306
その他の資産の増減額 (△は増加)	△444,539	245,894
仕入債務の増減額 (△は減少)	△60,019	42,010
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△21,121	143,809
その他の負債の増減額 (△は減少)	△196,154	△321,817
その他	85,662	49,141
小計	2,211,322	2,675,246
利息及び配当金の受取額	16,414	25,727
利息の支払額	△5,333	△12,701
助成金の受取額	—	53,362
保険金の受取額	—	777
法人税等の支払額	△1,537,092	△845,734
法人税等の還付額	—	13,604
営業活動によるキャッシュ・フロー	685,311	1,910,284
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,543,094	△3,386,895
補助金等の受入れによる収入	17,345	—
無形固定資産の取得による支出	△26,054	△20,089
投資有価証券の取得による支出	△779	△907
その他	△47,013	△4,513
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,599,596	△3,412,406
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△600,000	—
長期借入れによる収入	4,700,000	4,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,201,579	△1,856,779
自己株式の取得による支出	—	△301,909
配当金の支払額	△323,003	△642,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,575,417	1,498,486
現金及び現金同等物に係る換算差額	126,966	86,271
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△211,901	82,636
現金及び現金同等物の期首残高	4,435,937	4,224,035
現金及び現金同等物の期末残高	4,224,035	4,306,671

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、「セパレータ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II. 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、「セパレータ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,002円65銭	2,103円68銭
1株当たり当期純利益	229円20銭	138円96銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,468,380	1,479,248
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	2,468,380	1,479,248
普通株式の期中平均株式数(株)	10,769,329	10,645,429

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

該当事項はありません。

(2) その他

該当事項はありません。